

令和6年度第1回浦安市介護保険運営協議会議事録

1. 開催日時 令和6年6月4日（火） 午後1時15分～午後3時

2. 開催場所 浦安市役所4階 災害対策本部室

3. 出席者

（委員）櫻井委員（会長）、佐藤委員、高橋（秀）委員、高橋（哲）委員、笠井委員、相原委員、吉田委員、石川委員、渡邊委員、宮田委員、浅井委員、北島委員

（事務局）並木福祉部長、八田福祉部次長、雨宮高齢者包括支援課長、森林中央地域包括支援センター所長、山崎介護保険課長、梅澤健康増進課長、鈴木浦安駅前地域包括支援センター所長、榎本新浦安駅前地域包括支援センター所長、浅地高洲地域包括支援センター所長、浅野富岡地域包括支援センター所長、多田課長補佐、江副課長補佐、山田副主幹、岡崎係長、寺門係長、木村主査、園田主任保健師、渡部主任主事、進藤主事

4. 進行

1. 会長あいさつ

2. 議題

- （1）令和5年度介護保険事業等の実施状況について
- （2）令和5年度地域包括支援センター事業報告及び介護予防関連事業実施状況について
- （3）令和5年度地域包括支援センター事業評価について
- （4）令和6年度地域包括支援センター事業計画について
- （5）その他

3. 閉会

5. 会議経過

議題（1）令和5年度介護保険事業等の実施状況について

事務局より資料に沿って説明し、質疑等、特になし。

議題（2）令和5年度地域包括支援センター事業報告及び介護予防関連事業実施状況について

事務局より資料に沿って説明。

委員：4～5 ページの在宅医療・介護連携推進事業の相談件数合計が 716 件、6 ページの地域包括支援センターサテライトの相談件数が 70 件であり、後者が前者の約 1 割となっている。地域包括支援センターサテライト事業について、事務局の評価と今後の展望を聞きたい。

事務局：当該事業は令和 4 年の 10 月から 3 ヶ所での開催によりスタートし、令和 5 年度は 12 ヶ所で開催しています。相談件数は全地域包括支援センターの相談件数と比較して少ない状況ですが、身近な相談場所、歩いて行ける相談場所として定着できるように開催しています。少しずつ地域の中で周知が進んでいると認識していますので、地域包括支援センター本体との連携も含め、きめ細かい相談体制を構築していきたいと考えています。

委員：実績 70 件は多い件数だと考えている。周知が進んで利用が増えれば、より地域の人から喜ばれると思うので、ぜひサテライト事業を今後も広めていただきたい。

事務局：サテライト事業を実施するにあたり、地域の自治会や老人クラブ会館等の協力についてお礼申し上げます。ありがとうございます。

議題（3）令和 5 年度地域包括支援センター事業評価について

委員：認知症の相談は増えているか？また、行方不明や徘徊等のケースはあるか？

事務局：中町圏域では認知症の方の新規相談が非常に増えています。警察からは徘徊や行方不明の高齢者が発見された際に、ご家族の同意を得た上で、市役所・中央地域包括支援センターに情報が来ます。

委員：例えば、認知症の方への見守りでも、誰がどのように行うかなど、効果的な見守りはケースバイケースだと考える。認知症に関する具体的な対応方法について、誰でも理解できるような情報等は発信しているのか？

事務局：市の重点施策である認知症施策の推進について、高齢者保健福祉計画及び第 9 期介護保険事業計画 54 ページ以降に記載しています。令和 4 年 7 月に認知症条例を施行し、「認知症とともに生きる」というパンフレットの配布をしています。また認知症のことが気になったときに手にとることを想定し、各種制度や今後の対応について分かりやすい「認知症ケアパス」という冊子を用意し、各地域包括支援センターや医療機関、公民館等に配布しています。市ホームページでダウンロードが可能なので、身の回りの方と共に、活用いただきますようお願いいたします。

委員：富岡地域包括支援センターのオンラインZoom相談について、件数や内容を聞きたい。

事務局：時間外や、遠方の方の場合にオンラインZoom相談を行っており、件数としては数件ですが、希望がある場合には、他の地域包括支援センターでも対応可能な体制となっています。

議題（４）令和６年度地域包括支援センター事業計画について

事務局より資料に沿って説明。

委員：個別の地域ケア会議に出たことがあり、徘徊が議題であることも多い。認知症高齢者について、介護保険サービスだけでは対応できない場合があり、徘徊を発見する事も大事だが、周囲の人や地域がアンテナを張っている体制を作ることが肝要である。個別の地域ケア会議の積み重ねがより良い体制につながるの、今後実施してもらい、その際は薬局や医療機関にも声掛けいただきたい。

事務局：今後もし協力いただければと思います。

委員：高洲地域包括支援センターが公民館へ移転し、身近になった、行きやすくなったとの声をよく聞くので、移転のメリットを感じている。また、資料10ページ浦安駅前地域包括支援センターの地域マップの作成は、例えば独居高齢者や見守り対象の方について、スマートフォンの地図アプリ等で情報共有するようなイメージか？

事務局：高齢者が集まる場所や、医療機関等、まず地域を知るためのマップを作る予定であり、民生委員とも協力しながら紙媒体での作成を予定しています。

6. 問い合わせ先

福祉部 介護保険課 保険料係 担当 山田・渡部
電話 047-712-6403 内線 15505・15506